

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	日本語4 (Japanese 4)		
ナンバリングコード	A10708	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎科目 / 基礎レベル 特別科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	1年 / 1年後期・2年前期
必修・選択区分	必修(留学生) ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A023353	クラス名	-
担当教員名	古川 俊雄		
履修上の注意、履修条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本語4」は留学生必修科目、「日本語3」と合わせて履修登録して下さい。なお、「日本語4」は日本語能力に応じて単位認定できる(※「成績評価の補足」参照)が授業は原則受講のこと。</li> <li>・「日本語3」の評価により能力別3クラス、前期開講「日本語4」は1クラス編成で行います。</li> <li>・教科書は必ず購入すること。教科書のない学生は講義を受けられません。</li> <li>・6回以上欠席した者は評価を受けられません。20分以上の遅刻や理由のない途中退出、授業中の指示や注意に従わず、3回以上注意を受けた者は退出の上欠席とみなします。</li> </ul>		
教科書	『N1読解スピードマスター』(Jリサーチ出版)、プリント教材		
参考文献及び指定図書	『N1聴解スピードマスター』(Jリサーチ出版) 『ドリル&ドリル日本語能力試験N1聴解・読解』(UNICOM Inc.)		
関連科目	日本語1、日本語2、日本語3		

○基本情報			
授業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学での講義における学習活動に必要な日本語力(アカデミック・ジャパニーズ)の理解力・運用力を身につけることを目指し、「読むトレーニング」と「聞くトレーニング」の両面から、総合的なスキルアップを図る。</li> <li>・能力的目標レベルとして日本語能力試験N2～N1レベルの基本理解力、運用力を身につける。</li> <li>・聴解や読解における多様多様なテーマや話題を理解し、その内容を要約したり意見を述べたりするなど大学での講義を受講する上での実践的な日本語力を身に付ける。</li> <li>・学習レベルは、テキストベースで日本能力試験N1レベル基準で進めるが、毎時スキル別の基礎力補強及びビジネス日本語力養成の特別トレーニングも実施し、漢字力、語彙力、生活日本語、ビジネス日本語の基礎的運用力を伸ばす。</li> </ul>		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時「聞くトレーニング」として、講義理解を促すための日本語能力試験N1レベルの聴解課題、「読むトレーニング」として、講義レベルのテキスト読解・情報理解を促すための日本語能力試験N1レベルの読解課題に取り組み、語彙・文型・内容理解の基礎力増強と発話能力の向上を図る。</li> <li>・できるだけ意見発表等、口頭発表の場を設け、プレゼンスキル等の運用能力の向上を図る。</li> <li>・毎時「特別トレーニング」として、漢字・語彙練習や実践的な生活会話・ビジネス日本語の基礎的運用練習、ワンテームスピーチ、簡単なプレゼン等も必要に応じて実施する。</li> <li>・原則として、毎回、授業で扱う「読むトレ」「聞くトレ」練習課題に関する語彙・文型・内容理解、そのテーマに関する宿題を出す予定である。</li> <li>※遠隔講義対応の場合も、上記に準じます。</li> </ul>		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習等形式」	
	(2) 複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」	
	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」	
地域志向科目	該当しない		
実務経験のある教員による授業科目	該当しない		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	自分の抱える日本語能力の弱点に気づき、自分なりに問題解決に向けて取り組めるようになる。現在関心のあるテーマ、話題について日本語で発表できる。			10点
【知識・理解】	日本語能力試験N1レベルの、語彙力(漢字力、語形成、文脈規定、類義表現など)、実践的文法力(文の文法、文章の文法)、総合的な読解力を身につける。	60点		
【技能・表現・コミュニケーション】	幅広い場面で自然なスピードで、まとまりのある会話や話、ミニ講義などを聞いて内容を理解し、要旨を把握したり、それを伝えることができる。			10点
【思考・判断・創造】	幅広い話題の文章や論理的にやや複雑な文章、抽象度の高い文章を読んで、文章の構成や内容を理解でき、自分なりの意見を表現できる。		20点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本語4」は、「日本語3」と合わせて受講してください。</li> <li>・「日本語4」の到達度評価は、テキストベースの「読むトレ」「聞くトレ」の講義への取り組み状況(平常評価)と日本語筆記・聴解テストの結果の総合的な評価を60%、その他課題提出物等の評価20%、日本語発表などの活動評価20%を目安とし、評価します。</li> <li>・下記の認定基準を満たした者は「日本語3」及び「日本語4」の単位認定が受けられます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①基準1 日本語能力試験N2合格⇒B認定 ◆ N1合格⇒A認定</li> <li>②基準2 J-TESTのA-Cレベルで1000点中600点～699点の得点⇒B認定 ◆ 700点以上⇒A認定</li> </ul> </li> <li>なお、単位認定のみの場合は、S認定を受けられません。</li> <li>課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。</li> </ul>	

○その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本語4」は留学生の必修単位になります。</li> <li>・留学生は全員「日本語1」「日本語2」から受講してください。編入学の場合の受講については別途判断します。</li> <li>・「日本語3」「日本語4」は合わせて受講します。また「日本語1」「日本語2」がどちらも単位取得できていなければ、「日本語3」「日本語4」の履修はできないので、注意してください。</li> <li>・日本語能力試験(JLPT)やJ.TEST、BJT等日本語の公開標準試験に関する情報はその都度お知らせします。</li> <li>・学内の日本語サポート情報や日本語対策関係の情報、あるいは日本語スピーチ発表会などの学外イベント情報もその都度知らせる予定です。機会があれば、奮って参加してください。</li> <li>・日本語基礎力の補強や日本語に関する質問や相談などがあれば、毎日4限～5限の時間帯で日本語担当教員による「サポートタイム」や日本語能力試験受験のための「JLPT(N1/N2)対策講座」等のサポート対応を行っていますので、積極的に活用してください。</li> </ul>	

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	日本語4 (Japanese 4) 古川 俊雄	授業コード	A023353
<b>学修内容</b>				
<b>1.</b>				
聞くとレ	聴解課題	課題理解		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解(短文)		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	キーワードp.10～16、p.18～22		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>2.</b>				
聞くとレ	聴解課題	課題理解		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解(短文)		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.23～27		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>3.</b>				
聞くとレ	聴解課題	課題理解		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解(中文)		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.28～35		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>4.</b>				
聞くとレ	聴解課題	ポイント理解		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解(中文・長文)		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.36～41		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>5.</b>				
聞くとレ	聴解課題	ポイント理解		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解(長文)		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.42～45		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>6.</b>				
聞くとレ	聴解課題	概要理解		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解(総合理解)		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.46～51		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>7.</b>				
聞くとレ	聴解課題	概要理解		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解(主張理解)		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.52～55		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>8.</b>				
聞くとレ	聴解課題	即時応答		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・主張理解(長文・情報検索)		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.56～63		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間

○授業計画	科目名 担当教員	日本語4 (Japanese 4) 古川 俊雄	授業コード	A023353
<b>学修内容</b>				
<b>9.</b>				
聞くとレ	聴解課題	即時応答		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・主張理解(長文)		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.66～71		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>10.</b>				
聞くとレ	聴解課題	統合理解		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・統合理解		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.72～77		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>11.</b>				
聞くとレ	聴解課題	統合理解		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・統合理解		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.78～83		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>12.</b>				
聞くとレ	聴解課題	統合理解		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・情報検索		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.84～89		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>13.</b>				
聞くとレ	聴解課題	課題理解・ポイント理解		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解(短文)		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.90～95		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>14.</b>				
聞くとレ	聴解課題	概要理解・即時応答		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解(中文)		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	テキスト	p.96～101		約2時間
<b>復習</b>		課題指示		約1時間
<b>15.</b>				
期末試験(全クラス共通問題JTEST;A-CLレベル問題<聴解>)				
<b>予習</b>				
<b>復習</b>				
<b>16. 期末試験</b>				
期末試験(全クラス共通問題JTEST;A-CLレベル問題<読解・文法>)				
<b>予習</b>				
<b>復習</b>				